

事務事業名		首都圏等交流活動支援事業			会計	一般会計					
					事業種別	政策	開始	11	終了		
課等名		産業振興支援課	係等名	庶務係							
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり							
目的	対象(誰・何を)	飯田市出身者、飯田市と関連ある首都圏・中京圏等都市生活者			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	首都圏等における南信州地域の認知関係者とのコミュニケーションの強化				ふるさと大使館来訪者数(人)			400		
	向上させたい上位施策の成果指標	新規就業者数				交流・情報発信の対象とする都道府県(県)			5		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	ふるさと大使館等を通じた情報発信数(件)			850	3964	850	850			
	定性目標										
事業概要	<p>交流・情報発信拠点として信州飯田ふるさと大使館を運営し、ふるさと大使や飯田出身者など飯田ゆかりの人による情報交換や交流の仕掛けにより、飯田情報の発信を強化し、人材の交流や観光、地域産品のPRによる地域の認知度向上を行う。 また、東京、中京、遠州ふるさと大使の持つ人脈やネットワークを介し、飯田市の魅力を発信するとともにキーマンを発掘し、飯田地域への人材誘導、企業誘致、地域産業の多様な連携・発展につなげていく。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 首都圏、中京・三遠南信地域との交流活動の推進支援 (1) 信州飯田ふるさと大使館(東京)の運営を通じた情報収集と飯田地域を知っていただくための情報発信 (2) 大使館を拠点として、組織を拡充し、人材の交流や誘導を促進 (3) 第8回信州飯田ふるさと会連合会開催の支援(次年度開催に向けた準備) (4) 特に30代～50代を中心に各方面で活躍されている方を中心としたネットワークづくり				(1)大使館利用人数 (2)連携事業検討数 (3)実行委員会等の回数 (4)懇談会開催数			200 1 6回 1回			
	事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
	事業費計(千円)①		3,518	2,188	2,077	3,481					
	国庫支出金										
	県支出金										
起債											
その他											
一般財源		3,518	2,188	2,077	3,481						
人件費計(千円)②		1,078		1,436							
正規職員所要時間		300		400							
臨時職員所要時間		5		5							
総事業費①+②		4,596	2,188	3,513	3,481						
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田出身者の集まりである信州飯田ふるさと会との連携により、首都圏における飯田出身者や飯田ゆかりの人材とのつながりを深めていく契機となり、ネットワークが広がってきている。こうした飯田ゆかりの人材との連携を強めていくことで、直接、間接的に企業や人材の誘導に結びついてきている。										
改革改善の考え方	①問題点	首都圏での活動も大使館、ふるさと会連合会を中心に、安定的に取り組まれてきているが、会員の高齢化など、将来に向けた取り組みの展開に不安要素も出てきている。									
	②改革提案	各ふるさと会の活動の活性化をはかるための若い世代の参画について、引き続き取り組んでいく。									